

多根第二病院

〒550-0021 大阪市港区築港3-4-25

TEL : 06-6559-1212 (代表) FAX : 06-6559-1213

交通 : 電車 地下鉄中央線大阪港駅下車徒歩3分

市バス 大阪駅前より (88) 天保山行 築港1丁目下車徒歩3分

なんば駅前より (60) 天保山行 築港1丁目下車徒歩3分



写真の3階～6階が多根第二病院病棟、7・8階が介護老人保健施設てんぼーざん

病院概要

院長	安部 嘉男
開設日	1986年(昭和61年)8月
病床数	216床
標榜科目	内科/神経内科/リウマチ科/リハビリテーション科/放射線科
土地・建物 (㎡)	敷地面積 3,568.04㎡ 延床面積 専用部5,743.01㎡+共用部2,016.68㎡
基準関係	3・4・5階 162床 療養病棟入院基本料20対1/療養環境加算1/薬剤管理指導料/脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)/運動器リハビリテーション料(Ⅱ)/退院調整加算/認知症ケア加算/CT撮影 6階 54床 介護療養型医療施設Ⅰ型(療養機能強化型A)/短期入所療養介護/介護予防短期入所療養介護/夜間勤務加算Ⅲ/療養環境基準型/サービス提供強化加算/薬剤管理指導/栄養マネジメント体制/理学療法Ⅰ/作業療法/療養型口腔衛生管理体制加算/療養型処遇改善加算

施設： 多根第二病院
多根介護老人保健施設てんぼーざん

部署： 医局

【部署概要】

多根第二病院および多根介護老人保健施設てんぼーざんは、主に多根総合病院で急性期治療を、多根脳神経リハビリテーション病院で回復期治療を終えた方で、なお医療必要度および介護ニーズが高く長期療養が必要な方に、高度な継続的医療や医療的ケアを提供したり、医師による医学的管理の下、多職種協同による幅広い医学的ケアや管理を通じて、在宅復帰を強力に支援するための施設です。いずれも24時間の看取り・ターミナルケアにも対応しています。

＜第二病院 入院病棟＞

入院設備は医療療養型病棟（医療保険適応）が3病棟（3階、4階、5階）と介護療養型病棟（介護保険適応）が1病棟（6階）の合計4病棟、計216床あり、長期の療養が必要な方へ医療と介護の両面から医学的治療を行っています。なお診療報酬はすべて包括医療となっています。

＜介護老人保健施設てんぼーざん 入所療養棟＞

入所設備は7階と8階にそれぞれ50床ずつ計100床あり、特に8階は認知症専門病棟となっています。介護を必要とする高齢者（要介護1～5）の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアはもとより、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供しています。

＜第二病院 外来診療＞

内科、脳神経内科、リウマチ科の外来診療を行っています。

＜介護老人保健施設てんぼーざん 通所リハビリテーション＞

要介護ならびに要支援患者様を対象に、機能回復に重点を置いた医学的管理下でのデイケアすなわちリハビリテーションサービスを中心に提供しています。

【診療・部署体制】

第二病院7名（うち1名は12月から）、老健てんぼーざんでは1名の医師がそれぞれ配置されており、両施設協力体制のもと、医療提供をおこなっています。

【特色・トピックス】

医師や看護師等の医療スタッフはきわめて限られていますが、総合病院、脳神経リハビリテーション病院の後方支援施設としての役割を果たすべく、脳神経疾患はもとより、高齢者を悩ます多傷病のすべてに急性期から慢性期まで幅広く対応してADL・QOLの向上を目指しています。

また、総合病院及び脳神経リハビリテーション病院から患者受入れを、さらに円滑に速やかにするため、対象患者の総合病院予備回診、総合病院入院早期からのカルテ情報共有、現在の主治医・看護部・MSWとの事前話し合い、情報交換などに積極的に取り組んできました。2017年6月からはSSI社の電子カルテが導入されました。

そして当施設では病院側216床、老健側100床の計316床を医師全体で対応しています。

医局と薬剤部が共同して毎月1回の勉強会を行い、学術と医療レベルの向上を図っています。

施設：多根第二病院

部署：看護部

【部署概要】

<医療棟：3・4・5階病棟（162床）>

○療養病棟入院基本料1，人員配置 医療法4：1（看護、看護補助者）

○看護方式：固定チームナーシング

○入院患者は医療保険適用であり、医療区分2・3の割合は98%前後にある。

医療区分2は、主に吸痰吸引が8回/日以上、気管切開・気管内挿管ケア、創傷管理を必要とし、医療区分3は24時間持続点滴、中心静脈栄養、人工呼吸器使用、ドレーン法を必要とする。

入院患者のほとんどはなんらかの障害により意思疎通が困難であり、経鼻か胃瘻からの経管栄養食の注入をしている患者も多く、医療的処置に加え、日常生活上の援助を必要としている。

<介護棟：6階病棟（54床）>

○施設サービスI型 療養機能強化型A、人員配置 看護6：1、介護4：1

○看護方式：固定チームナーシング

○入院患者は介護保険適用で要介護度4・5に該当する患者の受け入れをしている。

経鼻または胃瘻からの経管栄養食注入をしている患者や食事介助を要する患者が多く、日常生活上の援助を必要とする割合が多い。

また、障害の他、認知症で意思疎通が困難な状態にある、がんの終末期で看取りを必要とする患者もいる。

<外来>

標榜は、神経内科、内科、リウマチ科、リハビリテーション科であるが、予約外来を中心に2人の医師が週1～2回の外来診療を担当している。1日平均外来患者は1.6人である。

【特色・トピックス】

1. 看護方式、固定チームナーシングの評価と見直し
2. 照葉の里箕面病院施設への見学と業務内容の見直し
3. 療養環境における顧客満足度アンケート調査と評価
4. 第1回KHSアクションプランングランプリ発表会（4演題）
5. 人財育成
 - ・認定看護管理者教育課程ファースト 1名
 - ・医療安全管理者養成 3名
 - ・認知症ケア加算対象2対応研修 8名
 - ・きつこう会看護部院内認定コース受講 2名
6. 看護学生の新規実習受け入れ 大和大学 成人看護学実習Ⅱ
7. 看護学校への講師派遣 2名
8. 地域に根ざした看護の実践 ふれあい看護体験 4名（6/10）

【診療・部署実績】

1. 看護部目標に対する評価
 - 1) 看護部目標説明会（5月）
 - 2) 部署の中間評価（10月）
 - 3) 部署の最終評価（3月）
 - 4) 各委員会の最終評価（3月）
2. 各委員会主催の勉強会（対象：看護職員・介護職員、8回）
3. 看護管理基準の評価と見直し
4. 看護手順の見直しと新規作成
5. 介護手順の見直しと新規作成

施設：多根第二病院

部署：リハビリテーション科

【部署概要】

療養病棟は急性期病院やリハビリテーション病院を経たものの在宅復帰が難しく長期入院に至る患者が多い。また、患者の心身機能・活動・参加・背景因子は様々であり、患者の状態に応じたリハビリテーションを提供している。病棟での取り組みとして、ベッドや車椅子のポジショニングを多職種と連携しながら行ったり、離床を促すために移乗方法を多職種へ助言、指導している。

【診療・部署体制】

医療療養型病棟（162床）医療保険適用：施設基準 脳血管リハⅡ、運動器リハⅡ、廃用リハⅡ
 介護療養型病棟（54床）介護保険適用：施設基準 理学療法Ⅰ、作業療法
 理学療法士3名、作業療法士1名が月～土の各曜日で対応している。
 理学療法室100㎡ 作業療法室80㎡。

【特色・トピックス】

・国の政策により介護療養病棟が廃止となり6F病棟を令和2年10月で医療療養病棟へ編成する予定である。そのため、第二病院リハビリ科では医師と連携し、必要性のある患者に維持リハビリを開始するなど医療保険によるリハビリの強化を図っている。
 その他に以下の業務を行っている。
 ・拘縮、褥瘡予防に向けたポジショニングなど、他職種からの疑問に対して適宜対応する。
 ・リハビリテーションカンファレンスを通して、他職種間との情報共有を積極的に行う
 ・経口維持目的のミールラウンドを通して専門的視点から問題点の共有化を図る。

【診療・部署実績】

医療棟		単位（人）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
脳血管リハ	153	148	170	258	284	232	291	243	289	217	215	281	
運動器リハ	0	0	2	8	5	56	69	32	29	48	67	103	
廃用リハ	181	117	213	241	173	201	246	191	183	194	211	223	
摂食機能療法	42	43	36	31	43	29	23	18	28	29	8	4	
合計	376	308	421	538	505	518	629	484	529	488	501	611	

介護棟		単位（人）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
短期集中リハ	145	77	97	115	148	117	147	181	161	119	57	50	
理学療法	538	539	529	496	451	314	302	368	393	400	384	455	
作業療法	150	167	165	179	139	119	127	153	141	123	114	148	
合計	833	783	791	790	738	550	576	702	695	642	555	653	

施設： 多根第二病院

部署： 放射線科

【部署概要】

【スタッフ紹介】

松田 泰宏： 診療放射線技師

【診療・部署体制】

【撮影機器について】

一般撮影装置1台、移動用X線撮影装置（ポータブル）1台、全身用MDCT1台

【特色・トピックス】

当施設では高齢の利用者が多いため、ポータブル撮影の割合が非常に高くなっています。
 なお、X線撮影室で胸部写真を撮る際には高齢の利用者が多いのを考慮して、利用時に負担がかからないよう、座ったままで撮影できる車椅子を準備しています。

CT検査についても、楽に検査が受けられるよう、息止めをせず、手を頭の上に挙げずに身体の横におろしたままで胸腹部CT検査が出来るプログラムもあります。

ポータブル撮影時、カセットに背骨が当たって痛くない様に、間にバスタオルなどを敷いて苦痛をできるだけ少なくする様努力しています。

硬縮の強い患者様の撮影では抑制帯などは使用せず、技師自らの手で引っ張り、撮影目的部位が観察しやすい画像を提供する様努力しています。

2017年度6月より電子カルテがスタートしましたが、機器との接続も完了し、患者情報を直接電子カルテからいただいておりますので患者情報の入力間違いはありません。

【診療・部署実績】

	外来			3階				4階				5階			
	一般	CT	合計	一般	P	CT	合計	一般	P	CT	合計	一般	P	CT	合計
2019年4月	0	0	0	5	58	11	74	4	60	15	79	3	51	9	63
5月	0	0	0	9	49	12	70	7	59	13	79	2	47	8	57
6月	1	1	2	5	44	12	61	3	52	8	63	6	53	14	73
7月	0	0	0	5	64	14	83	6	75	16	97	7	70	19	96
8月	1	1	2	9	40	18	67	8	69	13	90	4	48	16	68
9月	0	0	0	6	51	14	71	3	75	13	91	8	62	17	87
10月	0	0	0	1	44	9	54	1	70	8	79	8	68	17	93
11月	0	0	0	6	53	19	78	2	66	7	75	7	80	13	100
12月	0	0	0	5	60	13	78	5	73	16	94	5	55	13	73
2020年1月	0	0	0	6	64	11	81	3	60	11	74	3	78	14	95
2月	1	0	1	10	34	16	60	1	81	8	90	5	53	11	69
3月	0	0	0	5	45	13	63	12	62	25	99	7	60	17	84
合計	3	2	5	72	606	162	840	55	802	153	1010	65	725	168	958
月平均	0.3	0.2	0.4	0.6	51	14	70	4.6	67	13	84	5.4	60	14	80

	6階				7階				8階				合計			
	一般	P	CT	合計	一般	P	CT	合計	一般	P	CT	合計	一般	P	CT	合計
2019年4月	1	25	4	30	16	0	3	19	4	3	4	11	33	197	46	276
5月	5	23	6	34	6	1	7	14	36	12	13	61	65	191	59	315
6月	5	31	8	44	0	1	2	3	4	0	4	8	24	181	49	254
7月	4	20	8	32	7	0	0	7	3	0	7	10	32	229	64	325
8月	0	26	2	28	3	1	4	8	2	1	3	6	27	185	57	269
9月	3	19	10	32	7	2	4	13	4	2	4	10	31	211	62	304
10月	7	33	12	52	5	0	7	12	7	1	6	14	29	216	59	304
11月	4	18	8	30	5	2	3	10	8	0	6	14	32	219	56	307
12月	4	25	2	31	8	0	12	20	13	1	10	24	40	214	66	320
2020年1月	2	24	3	29	12	1	2	15	9	1	6	16	35	228	47	310
2月	2	25	4	31	7	1	2	10	7	1	4	12	33	195	45	273
3月	4	16	5	25	6	1	4	11	6	0	3	9	40	184	67	291
合計	41	285	72	396	82	10	50	142	103	22	70	195	421	2450	677	3548
月平均	3.4	24	6	33	6.8	0.8	4.2	11.8	8.6	1.8	5.8	16.3	35.1	204	56	296

【次年度方針・将来展望・目的・目標】

最近になってC Tの件数が増加しております。予約の振り分けなどを適切に行い、更に件数を増やせていけたらと考えます。

C Tの予約時間を決めずに各病棟の都合のよい時間に電話を頂いて撮影する様にしていきます。

一般撮影装置やC R装置はメンテナンス契約を行っていませんので、なるべく故障しないように自分で出来る日々のメンテナンスを確実にしていきます。

施設：多根第二病院

部署：薬局

【部署概要】

調剤業務、注射業務、医薬品情報管理業務、薬剤管理指導業務、医薬品管理業務を中心に医薬品の安全管理と適正使用を促進する業務を行っている。

〔方針・目標〕

1. 医薬品情報を加味した安全かつ安定な医薬品供給に努める。
2. 医師の処方に基づき、患者様の薬物療法に貢献する。
3. 他部門との連携を進めながら、業務の効率化を図る。
4. 診療報酬関連の業務の実施と適正な算定について努力する。
5. 医薬品費の抑制として、後発医薬品の採用促進に努める。

【診療・部署体制】

〔スタッフ〕

薬剤師 3名（1名は「多根老人保健施設 てんぼーざん」兼務）

事務 1名

〔調剤業務〕

入院処方箋枚数 月平均 2558枚

〔注射業務〕

入院注射箋枚数 月平均 1293枚

〔医薬品情報管理業務〕

医薬品情報の収集・管理、関連部署への薬剤情報の提供、副作用情報・緊急安全性情報の提供、主な採用医薬品の錠剤識別表の配布、薬剤部ニュース発刊、院内医薬品集発刊

〔薬剤管理指導業務〕

医師の薬剤管理指導指示書に基づき薬剤管理指導を行い、患者様が安心して安全に納得して薬物療法を受けられるように心がけている。

全ての入院患者様の持参薬を鑑別報告している。

薬剤管理指導対象外の患者様についても、退院時「お薬説明書」を作成し、交付している。

指導患者数 月平均 46名 薬剤管理指導料請求件数 月平均 173件

〔医薬品管理業務〕

在庫数、保管状況、使用期限の管理を行っている。

病棟配置薬に関しても、月1回確認している。

【特色・トピックス】

- ・外来については、すべて院外処方箋発行を行っている。
 - ・2010年1月よりすべての入院患者様に一包化調剤を行っている。
 - ・定期処方薬を直接各病棟に搬送している。
 - ・2007年10月より、輸液の処方（単品を含む）について、注射薬ラベルを薬局で作成し、注射薬の交付時に注射薬とともに交付している。
 - ・2011年8月より、アンプルなどの単剤についても交付している。
 - ・2013年3月より、定期処方の開始曜日を全病棟「木曜日」に統一した。
 - ・2014年6月より、注射薬の交付について処方ごとにアンプル・バイアルをセットしている。
 - ・2015年4月より、従来 栄養科が注入食に添付していた補正用の食塩を看護部門からの要望を受けて薬局から定期処方と共に交付している。
 - ・2016年12月より、注射薬搬送カートによる払出を3F・4F病棟において実施している。
 - ・2017年6月より、電子カルテの可動により薬剤業務がシステム化された。（医薬品在庫管理を除く）
 - ・2018年5月末より、5F病棟が介護棟から医療棟に変更されたことに伴い、業務の効率化を図るために注射薬搬送カートによる払出を実施している。
 - ・2018年12月より、毒薬及び覚せい剤原料については、病棟・薬局双方で確認（押印）して交付している。
 - ・2019年6月、災害時の備蓄として、下記医薬品を5F, 6F病棟に分割して設置した。
（多根第二病院・てんぼーざん兼用）
- | | |
|----------------|--------|
| ソルラクト輸液500ml | 20袋×4箱 |
| ソルデム3AG輸液500ml | 20袋×4箱 |
| 50%ブドウ糖注射液20ml | 50A×1箱 |

【診療・部署実績】

〔後発医薬品採用率〕

後発医薬品のある先発医薬品に対する後発医薬品採用率（品目数）：81.7%

〔処方箋枚数・調剤件数〕

	処方箋		注射箋枚数	
	枚数	件数	入院	外来
2019年4月	2,449	4,213	1,212	0
5月	2,684	4,747	1,234	2
6月	2,375	4,068	1,220	0
7月	2,459	4,183	1,395	0
8月	2,745	4,808	1,463	0
9月	2,477	4,156	1,417	0
10月	2,763	4,838	1,486	0
11月	2,448	4,108	1,134	0
12月	2,588	4,299	1,398	0
2020年1月	2,719	4,805	1,315	0
2月	2,422	4,099	1,114	0
3月	2,569	4,324	1,127	0
合計	30,698	52,648	15,515	2
月平均	2,558.2	4,387.3	1,292.9	0.2

〔薬剤管理指導件数〕

	指導患者数	指導件数	請求件数
2019年4月	54	199	199
5月	54	194	194
6月	47	183	183
7月	47	177	177
8月	45	174	174
9月	46	174	174
10月	46	176	176
11月	46	169	169
12月	45	166	166
2020年1月	43	165	165
2月	41	142	142
3月	41	158	158
合計	555	2,077	2,077
月平均	46.3	173.1	173.1

施設： 多根第二病院

部署： 栄養科

【部署概要】

栄養管理業務は、入院患者一人ひとりに対し栄養スクリーニング・アセスメントをして、栄養ケアプラン（栄養補給方法、栄養量、嚥下機能に合わせた食形態など）を作成し、定期的にモニタリングを行い、栄養管理を実施しています。
 病棟訪問では、個々の患者に合わせた、食事栄養相談を行っています。
 給食管理業務は、老健てんぼーざんと併設のため同一厨房にて全ての食事を調理をしています。温冷配膳車を使用し、適切な温度で食事を提供しています。旬の食材を使用し季節を感じられる献立を心がけ、月に数回行事食を提供し食事を楽しんでいただけるよう努めています。

【診療・部署体制】

〔栄養管理業務〕
 ・管理栄養士2名

〔給食管理業務〕
 ・委託給食（日清医療食品 k k）
 スタッフ 管理栄養士1名 栄養士1名 調理師4名 調理員12名

【特色・トピックス】

- 1、 栄養管理計画書の作成（医療棟）・栄養ケアマネジメントの作成（介護棟）
- 2、 経口移行・経口維持の取り組みを多職種と連携しミールラウンド及びカンファレンスの実施
- 3、 栄養指導、栄養相談の実施
- 4、 栄養管理委員会の開催
- 5、 行事食、イベント食、郷土料理の実施
- 6、 看取り食及び緩和ケア食の導入についての検討
- 7、 病棟カンファレンス、リハビリカンファレンスへの参加
- 8、 褥瘡対策委員会、MRM委員会、防災対策委員会への参加
- 9、 港区食品衛生協会栄養士部会への参加
- 10、 病態に応じた濃厚流動食の検討及び導入
- 11、 栄養科だよりの作成、掲示（各フロア）

【診療・部署実績】

行事食・イベント食

4月	お花見会	花見弁当	10月	体育の日	松茸ごはん御膳
	お誕生日メニュー	花型寿司（鮭）		お誕生日メニュー	花型寿司（鰻）
5月	即位の日	赤飯御膳	11月	ハロウィン	かぼちゃプリン
	みどりの日	お茶プリン		すこやか祭り	たこ焼き
	子供の日	こいのぼりゼリー		お誕生日メニュー	ちらし寿司（かに）
6月	お誕生日メニュー	花型寿司（えび）	12月	寿司フェア	にぎり寿司
	季節のデザート	サランボ、アジサイゼリー		クリスマスイブ	松茸・ミトボール
7月	お誕生日メニュー	ちらし寿司（さけ）		クリスマス	ピラフ・グラタン・ケーキ
	七夕	三色素麺・星様ゼリー		お誕生日メニュー	ちらし寿司（えび）
	さつますもじ	郷土料理	冬至	かぼちゃ料理	
	土用の丑	鰻蒲焼	大晦日	年越しそば	
8月	お誕生日メニュー	ちらし寿司（えび）	1月	正月	おせち料理
	お盆	茶そば御膳		お誕生日メニュー	ちらし寿司（えび）
	お誕生日メニュー	花型寿司（鮭）	節分	助六寿司・ワカヤカ	
9月	ワンプレートランチ	ワンプレートランチ	2月	バレンタインデー	ハートチョコプリン
	カーフェアー	カートのピングバ イング		お誕生日メニュー	ちらし寿司（鮭）
	敬老の日	赤飯御膳	3月	ひなまつり	雛寿司、雛饅頭
	お誕生日メニュー	ちらし寿司（えび）		お誕生日メニュー	ちらし寿司（サモ）
			寿司フェア	にぎり寿司	

食種別食事提供数 2019年度（単位 食）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
常食	452	490	441	527	660	933
きざみ食	1,332	1,439	1,213	1,156	1,177	1,006
ペースト食	1196	1,231	1,255	1,419	1,429	1,347
嚥下食	828	910	843	918	833	920
軟菜食	602	523	602	522	399	479
糖尿食	921	935	805	699	615	676
心臓食	105	101	90	93	93	81
心糖食	90	93	90	93	93	90
腎臓食	54	0	0	0	0	0
肝臓食	180	186	205	186	237	270
潰瘍食	0	0			80	90
濃厚流動	9,887	10,191	9,805	10,280	10,065	9,884
計	15,647	16,099	15,349	15,893	15,681	15,776

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常食	884	769	643	493	481	745
きざみ食	1,005	959	813	764	696	790
ペースト食	1,636	1,602	1,617	1,359	1,289	1,417
嚥下食	1,070	979	894	1,042	973	967
軟菜食	616	618	683	695	738	773
糖尿食	773	685	950	975	889	838
心臓食	0	0	0	0	0	6
心糖食	93	90	93	93	87	93
腎臓食	4	0	0	0	0	0
肝臓食	191	90	93	86	87	116
潰瘍食	75	71	62	62	58	62
濃厚流動	10,243	9,758	10,269	10,377	9,835	10,221
計	16,590	15,621	16,117	15,946	15,133	16,028

施設：多根第二病院

部署：医療生活相談室

【部署概要】

第二病院、てんぼ一ざんにおける相談、利用調整を行っている。
 相談受付時には第二病院・てんぼ一ざんどちらの対象か明確ではないことや、利用調整の途中で対象施設が変更となる場合もあるため、業務内容については第二病院・てんぼ一ざん双方を含んだ内容となる。
 主な業務内容は、入院・入所・ショートステイの利用調整（相談受付からサービス利用に至るまでの調整過程全てを含む）、退院・退所調整等である。

【診療・部署体制】

てんぼ一ざんの業務と兼務して4名体制で行っている。

【特色・トピックス】

死亡退院の増加傾向は今年も続いているうえ、入院期間が短くなっており、入退院調整の件数が増えている。
 系列病院だけでなく、他院・施設からの調整をする機会も増えてきている。
 また、自宅や特養への退院も若干増えてきている反面、併設のてんぼ一ざんへの転床は減少傾向となっている。

【診療・部署実績】

2019年度業務件数

①援助内容別内訳

入院調整：1380件 入所調整：376件 ショートステイ調整：781件
 面談件数(新規)：316件(212件)

②紹介経路

自宅：47件 多根総合病院：196件 多根脳神経リハビリテーション病院：14件
 他院：232件 他施設：24件 コスモス苑：0件 その他：0件 →計：513件

③新規受け入れ件数

入院：166件

④入院受け入れ元

新規 自宅：5件 多根総合病院：121件 多根脳神経リハビリテーション病院：3件
 他院・他施設：37件 →計：166件
 転床 てんぼ一ざん：10件

⑤退院先

自宅：11件 てんぼ一ざん：4件 他院・他施設：16件 コスモス苑：4件
 死亡：127件 その他：19件 →計：181件

施設：多根第二病院

部署：管理部

【部署概要】

管理部は、多根介護老人保健施設てんぼ一さんの管理部業務内容を兼任して事務部門及び施設管理を担当している。業務内容として、窓口業務及び保険請求業務、管理統計資料の作成、経営指標の資料作成等の事務職以外に患者や利用者の搬送および送迎業務、また施設管理も行っている。

病院の入院病棟施設基準として、医療保険適用下の医療療養病床が3病棟162床、介護保険適用下の介護療養病床が1病棟54の計216床から成り立っている。

大都市の中にある施設として、高齢者の方や長期療養を必要とする方に対し少しでも安心して療養を受けていただけるよう、管理部では心がけています。

【診療・部署体制】

多根第二病院と多根介護老人保健施設てんぼ一さんの兼務として、参与1名、部長1名、係長3名、部員3名の8名体制にて行っている。

【特色・トピックス】

多根第二病院は医療と介護の両方を取り扱っている慢性期医療を提供している病院。管理部は其中で受付から管理全般を行っている。慢性期の患者を長期にわたり医療療養を提供する医療に対し、契約の考え方が強い介護療養を提供する介護の両方の業務を兼任している。

なお介護保険適用の介護療養病床は、2024年3月をもって廃止が決定されている。

【診療・部署実績】

		医療棟			介護棟	合計		
		3F	4F	5F	6F			
長期入所	入院者数(新規入院者)	名	77	71	68	28	244	
	退院者数	名	81	67	59	41	248	
	在院者延日数(延人数)	日	17,839	18,513	18,472	18,163	72,987	
	平均在院日数	日	225.8	268.3	290.9	526.5	296.7	
病床利用率			90.3%	93.7%	93.5%	91.9%	92.3%	
1日当り		名	48.7	50.6	50.5	49.6	199.4	
入院	入院経路	総合病院	名	60	56	57	23	196
		他院	名	16	9	8	2	35
		併設老健	名	0	3	3	1	7
		他施設	名	0	1	0	1	2
		外来	名	0	0	0	0	0
		自宅	名	1	2	0	1	4
退院	退院経路	総合病院	名	24	23	27	12	86
		他院	名	1	2	3	1	7
		併設老健	名	0	0	1	3	4
		他施設	名	1	3	3	10	17
		死亡	名	53	37	24	13	127
		自宅	名	2	2	1	2	7